

目次

フォトコンテストの結果
について

CIRメッセージ
「延岡市とミャンマー
の交流」

レポート：2020年
12月の国際交流活動

ALTメッセージ：
「ウッドストーブとの暮らし」

国際交流イベント

- ・ スケジュール
- ・ 紹介

Contents

Winners of the Christmas
Market Photo Contest

CIR Message: Exchange
between Myanmar and
Nobeoka

Report: International
Activities (December
2020)

ALT Message:
Living with a Wood Stove

Upcoming Events!
Please Look on
Facebook for English
Information!

延岡市

国際交流 Newsletter



フォトコンテストの結果について

Winners of the Christmas
Market Photo Contest

2020年12月20日に開催した「ドイツクリスマスマーケットin延岡2020」に合わせて、インスタグラムでのフォトコンテストを行いました。今回のコンテストにより、当日のイベント、また12月1日から1月31日までサンロード栄町で点灯したドイツ風のイルミネーションの写真が投稿されました。コンテストでは計63枚の応募がありましたが、応募者以外にもイベントやイルミネーションの写真インスタグラムで投稿していただいた人が沢山いました。

今月号で入賞した4枚の写真をご紹介します。5ページをご覧ください！

※上の写真は最優秀賞作品。

As part of the “German Christmas Market in Nobeoka 2020” an Instagram photo contest was held and 63 pictures were submitted. All of these pictures show either the Christmas market or the German-style christmas lights, which were on display at Sun Road Sakae-machi from December 1st to January 31st. Even besides the pictures submitted for the contest, many pictures taken at the market or showing the christmas lights can be found on Instagram!

In this month's newsletter, we would like to show you the four prize-winning pictures. Please take a look at page 5!

* The picture shown above won the first prize in the photo contest.

CIRメッセージ



ブブリス カリナ
延岡市国際交流員

Carina Bublies
(CIR) Coordinator for
International Relations

ビルマ語の単語

①

日本語：
おはよう、こんにちは
こんばんは

ビルマ語：
ミンガラバー

②

日本語：
さよなら

ビルマ語：
トゥワドマー

③

日本語：
ありがとう

ビルマ語：
チエズーティンバーデー

延岡市は2014年からミャンマーと経済分野で様々な交流を進めており、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、2019年4月にはミャンマーを相手国としたホストタウンとして登録され、スポーツや文化の交流も始めております。

In 2014, Nobeoka City started an economic exchange program with Myanmar. This exchange led to the decision to register as a Tokyo Olympics/Paralympics Host Town for Myanmar in April 2019.

延岡市とミャンマーの交流

Exchange between
Myanmar and Nobeoka

延岡市はミャンマーのホストタウンとして登録されていますが、「ホストタウン」とは何でしょうか？オリンピック・パラリンピック大会に向けて、参加国と地域の人とのスポーツや文化交流などを推進するため、全国の様々な地方自治体がホストタウンとして登録されています。延岡市はミャンマー以外に、2016年にドイツのホストタウンとして登録されて、両国の柔道競技の合宿を受け入れています。

たとえば、2019年6月16日から24日まで、ミャンマー柔道連盟男子代表合宿が延岡市で行われました。その時、選手6人が延岡に来て、延岡学園高等学校の柔道部と稽古をしたり、市内の学校2校を訪問しました。学校訪問では生徒たちと英語でコミュニケーションを取りながら、書道や折り紙工作を体験したりしました。

Nobeoka City registered as a Host Town, but what exactly is a Host Town? In preparation for the Olympic and Paralympic games in Tokyo, many Japanese municipalities decided to register as Host Towns, to begin or strengthen cultural and sports exchange with people from partner countries. Nobeoka is a Host Town for Myanmar, as well as Germany (since 2016), and hosted Judo training camps for athletes from both partner countries.

For example, athletes from the Myanmar men's national judo team visited Nobeoka from June 16th to the 24th, 2019. The six athletes came to train with students from Nobeoka Gakuen High School, but also had the chance to visit two schools. They were able to experience Japanese calligraphy and origami, while talking in English with some students.



スポーツの交流の他、2021年1月から、ミャンマーカレー料理が一部の学校に給食として登場することになりました。カレーはスープ状で、ミャンマー料理でよく使われている調味料ナンプラーやカイエンペッパーが入っていますが、子どもも食べられる甘い辛さになっていました。初めてミャンマーカレーが小学校に登場した日、JICA九州宮崎県北地域国際協力アドバイザーの富山隆志さんが市内在住のミャンマー人実習生4人を連れて、岡富小学校を訪問しました。ミャンマーの文化や延岡との交流について発表した後、子供たちはミャンマークイズにチャレンジしたり、ミャンマー人と会話したり、一緒にミャンマーカレーを食べたりしました。今後もミャンマーに関する交流事業を実施する予定です。

Besides sports exchange, Nobeoka City started to serve a Myanmar-style curry dish as part of school lunches in January 2021. The curry soup is spiced with fish sauce and cayenne pepper, but is mild enough for children to eat it. When the dish was first served at an elementary school in Nobeoka, Mr. Takashi Tomiyama, who works as a JICA Kyushu International Advisor for Northern Miyazaki, visited the school together with four technical trainees from Myanmar who currently work in Nobeoka. After a presentation about Burmese culture and the exchange between Nobeoka and Myanmar, the elementary school children tried to answer quiz questions, asked the visitors many questions and ate the curry together. Nobeoka City is planning further exchange events about Myanmar.

④

日本語：
どういたしまして

ビルマ語：
ヤーバーデー

⑤

日本語：
はじめまして

ビルマ語：
トウエヤアダーワンター
バーデー



ドイツクリスマスマーケット German Christmas Market

2020年12月20日(日)に、今年で第4回目となる「ドイツクリスマスマーケットin延岡」をサンロード栄町で行いました。当日は晴天に恵まれ、来場者が屋外で音楽の演奏を楽しみながら、飲食店が販売したグリューワイン(ホットワイン)を飲んだりしました。マーケットのため作ったオリジナルマグカップでホットドリンクを飲んでいる来場者も多かったです。また、雑貨の販売やワークショップも行いました。17時にはドイツ風のイルミネーションやペットボトルキャンドルも点灯し、サンロード栄町はゴールドに輝いていました。参加していただいた皆さんのおかげで、とても楽しいイベントになりました。



On December 20th, 2020, we held our fourth “German Christmas Market in Nobeoka” at Sun Road Sakae-machi. The visitors enjoyed the outdoor stage performances while drinking hot wine and other beverages. Many visitors also bought mugs that were specially made for our Christmas Market. There were also shops selling Christmas goods or holding workshops. At 17:00, many German-style golden lights, as well as PET bottle candles, were lit. Everyone seemed to be having a great time!



絵画コンテスト「わたしのドイツ」 Drawing Contest “My Germany”

北浦小学校の5年生19人がドイツ大使館主催の絵画コンテスト「わたしのドイツ」に応募し、ドイツ大使館から参加賞をもらいました。参加賞はドイツを紹介するパンフレットのほか、「わたしのドイツ」のデザインが描いてあるエコバッグや優勝者の絵画が写っているカレンダー、そして参加者全員の絵画が小さく載っている一枚のハガキでした。

19 fifth graders from Kitaura Elementary School participated in the “watashi no doitsu” drawing competition that was held by the German embassy and received a present for participating. The present included a pamphlet about Germany, a bag with “watashi no doitsu” printed on it, as well as a calendar with the winners’ drawings and a postcard that had all the drawings printed on it.





フォトコンテスト:入賞者 Photo Contest Winners

最優秀賞: 山本 順子 様 (↑)

※1ページをご覧ください。

優秀賞: 阿部 紫織 様 (→)

川崎 凌助 様 (↓左)

星雲賞: 多田 綾子 様 (↓右)

コンテストの応募写真を全部見たい場合は、
Instagramで **#延岡ドイツクリスマス**
を検索してください！



ALTメッセージ



ホール・ロナン
延岡市

Ronan Hall
Nobeoka City

Keywords

キーワード

(日本語・英語)

ぜんしつれいだんぼう

全室冷暖房
central heating

いなか

田舎
rural

ウッドストーブとの暮らし

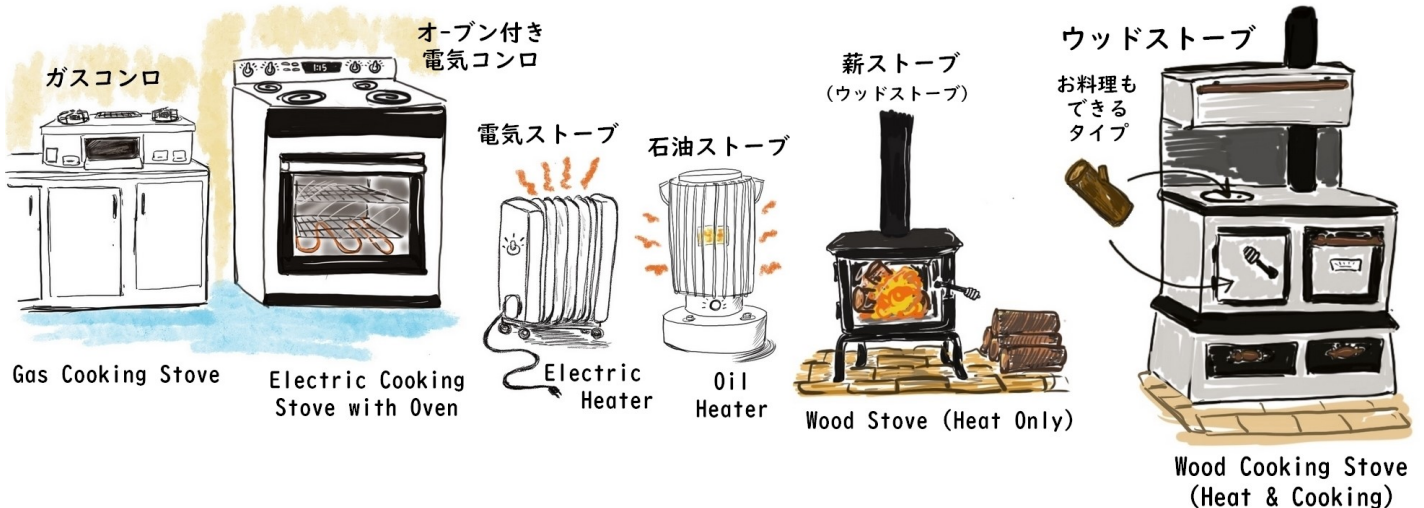
Living with a Wood Stove

オレゴン州は2月と3月が一番寒いです。たまに雪が降って、そりに乗ったり、雪合戦をしたりします。子供の時、雪が降ったらワクワクがとまらなかったですが、外で一時間ぐらい遊んだら、もう寒くて温まるために家の中に戻らなければいけません。真冬でも家の中はポカポカ暖かいです。それは家にウッドストーブがあるからです。全室冷暖房の家が増え、昔たくさん使われていたウッドストーブが珍しくなり、今ではアメリカの家の1.9%しかこのようなウッドストーブを使わなくなりました。しかし、田舎の方ではウッドストーブで家を暖めている家がそれほど珍しくはありません。

実家のウッドストーブは私が4歳の時にステラと名付けました。ステラとは18年の付き合いです。家を引っ越したときはス

In Oregon, February and March are the coldest months of the year. Sometimes it even snows enough to go sledding or have a snowball fight! As a kid I was excited whenever it snowed but after an hour or so of playing outside I was half frozen and needed to go inside and warm up. Even in the middle of winter our house is toasty warm. That's because we have a wood stove. Today most American houses use central heating and only about 1.9 percent of homes use wood heat. However, it is still possible to find houses with wood stoves in small towns and rural areas.

My family's woodstove is called Stella. I named her when I was 4 years old. We have lived with Stella for the past 18 years. When we





テラと一緒に引っ越しました。ステラの体重は270kgぐらいなので、運ぶのにかなりの重労働でした。ステラは14.5畳を温めることができ、ステラの上でご飯を作ること、オープンの中でパンを焼くこともできます。

しかし、夏の間薪を集めたり、煙突の灰落としの掃除をしたりと、ウッドストーブを使うにはそれなりの苦勞が必要です。でも、これだけは自信を持って言えます。ウッドストーブの暖かさは最高です。とても寒くなっても、ウッドストーブの前で5分ぐらい座ったら、すぐにポカポカになります。

moved houses, we moved her too. It was not easy because she weighs 600 pounds. Stella not only heats about 2400 square feet of space without breaking a sweat, she can cook dinner and bake bread.

Of course, having a wood stove takes a lot of work. We have to collect firewood all summer, sweep the chimney, and empty the ashes out of the firebox. But trust me when I say, the heat from a wood stove is like no other. No matter how cold you are, a few minutes in front of the wood stove will have you toasty warm!

ぽかぽか あたたかい
ぽかぽか暖かい
toasty warm

えんとつ
煙突
chimney

はい
灰
ash

これからの

国際交流イベント Upcoming Events !

2月

February

- 8日（月） **第15回アートフェスティバル「外国人から見た宮崎」作品展**
 ~22日（月） このアート作品展には、県内に住む外国の方が出品した「宮崎」をテーマにした写真などのアート作品が展示されます。
 時間： 8時30分～17時15分 ※8日は10時から、22日は16時まで
 場所： 延岡市役所 1F 市民スペース

【国際交流イベント中止のお知らせ】

2月4日に予定しておりましたドイツ語講座（入門）につきまして、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止のため、中止いたします。ご理解、ご協力の程よろしく申し上げます。また、10日及び17日の講座につきましても、状況等に応じて中止する可能性もありますので、重ねて、ご理解、ご協力をお願いします。

- 10日（水） **ドイツ語で話してみましよう！ ～ ドイツ語フリートーク**
 時間： 18時～19時 場所： 社会教育センター 研修室 4
- 17日（水） **ドイツ語講座(初級) & ランチと国際交流フリートーク**
 時間： 11時～13時 場所： 社会教育センター 研修室 4

ドイツ語講座

ドイツ出身の国際交流員と、ドイツ語を学んでみませんか？

- ※ 申込み不要 ※ 毎月1回 11時～12時 ※ 場所：社会教育センター
- ※ ドイツ語講座の後にランチと国際交流フリートークを開催します。

ランチと国際交流フリートーク

ドイツ出身の国際交流員と、ご飯を食べながら楽しく日本語で会話してみませんか？

- ※ 申込み不要 ※ 毎月1～2回 12時～13時 ※ 場所：社会教育センター
- ※ ランチと国際交流フリートークはドイツ語講座の後に開催します。
- ※ ランチと国際交流フリートークのみの参加でも大丈夫です。フリートークは弁当を持参ください。

ドイツ語で話してみましよう！～ドイツ語フリートーク

- ※ 申込み不要 ※ 毎月1回 18時～19時 ※ 場所：社会教育センター

ドイツ人の国際交流員とドイツ語で様々なテーマについて話してみましよう。ドイツ語を楽しみながら、レベルアップできます！ドイツ語で話してみたい方、参加してみてください！ 聞くだけでも大丈夫です！

発行 Published by

延岡市役所総務部国際交流推進室（総務課内）
 Nobeoka City, International Exchange Promotion Office
 担当：ブリス・カリナ（国際交流員）

連絡先 Contact

T e l . (0982) 22-7006
 M a i l : kokusai@city.nobeoka.miyazaki.jp
 〒882-8686 延岡市東本小路2-1



Nobeoka International -
 延岡市国際交流推進室



nobeoka_international